

まち運営会議(第148回)議事録(概要)

令和6年9月26日 18:30～20:30

自由が丘エヌケービル3F会議室

議長 卯月盛夫

議題 報告事項

- | | |
|---|------------|
| 1. 駅前トイレの工事着工のお知らせ | 目黒区道路公園課 |
| 2. SMBC 前道路予定地の工事 | 目黒区都市基盤整備課 |
| 3. SMBC 前の駐輪対策 | 目黒区土木管理課 |
| 4. 駅前広場を活用した実証実験 | 目黒区地区整備課 |
| 5. 自由が丘 1-29 地区の外溝計画及び道路整備計画の
検討状況について | 卯月議長 |

資料

1. 工事のお知らせ(道路公園課)
 2. 三井住友銀行(SMBC)前の道路予定地の工事について(都市基盤整備課)
 3. SMBC 自由が丘ビル 前面道路拡幅に伴う改修工事(株式会社大林組)
 4. (検討案)三井住友銀行(SMBC)前広場の新たな放置自転車対策について(土木管理課)
- *上記資料は、まち運営会議のホームページにこの議事録概要と併載します(資料2と3は同じファイルです)。

●議長 第148回自由が丘のまち運営会議を始めます。岡田代表は欠席です。

1. 駅前トイレの工事着工のお知らせ

- 道路公園課長 駅前トイレの設計についてワーキンググループで協議を重ねてきて、去年10月のまち運営会議で中間報告をしたが、今年3月に設計がまとまった。東急電鉄と目黒区で協定を結び、工事業者が決まって、女神まつりの終了後から工事を始める。
- 道路公園課係長 工事期間は10月15日の夜間から令和7年4月下旬を予定している。発注者は東急電鉄株式会社、施工者は第一建設工業で、完成イメージを資料に示した。工事中はこのトイレは使用できないので、案内図に自由が丘公園と熊野神社の公衆便所を示してある。
- 議長 目黒区の他の公衆トイレと異なる点は何か。
- 係長 利用しやすいように、大便器の洋式化、手洗いの自動水洗、バリアフリー対応、わかりやすい案内板の設置などがある。
- 代替トイレの案内図に、商店会などにあるトイレも了解を得て書き入れてもらえると思う。
- 課長 ご協力が得られれば可能だと思う。緊急処置として駅員に声をかければ、駅のトイレを使うことができる。
- 議長 利用者の側に立った検討をお願いしたい。
- このトイレの名称はどうか。入り口の明るさはどのように改善されたか。工事時間帯はどうか。
- 課長 条例での名称は公衆便所であるが、入り口には日本語で「お手洗い」と表示する。他に英語、中国語、韓国語で表示する。入り口は明るく、入りやすくととのコンセプトで、壁面をガラス素材にして全体をLEDで照明して明るくする。

- 東急電鉄 工事時間帯は昼は 8 時～ 18 時、夜は 22 時～ 5 時で、解体工事は夜間になる。土日は原則休工であるが、金曜の夜の工事は土曜の朝までとなる。
- 議長 工事期間中に何か気になることがあったら、この場で検討することもあるかもしれません。

2. SMBC 前道路予定地の工事

- 都市基盤整備課係長 工事は 2 期に分かれるが、前半の三井住友銀行(SMBC)の発注工事について工事業者の大林組から工事内容について説明をしてもらいます。
- 大林組 道路予定地内にある北と南側にある看板を撤去する。南側の看板にある消防用送水口類は銀行敷地内に移設する。資料の赤い点線で示した道路境界線に沿って銀行敷地内に排水側溝と柵を設置する。道路予定地の南側を工事エリアとしてユニットハウスや資材・廃材置場にあてる。仮囲いは L 字型に高さ約 1m のプラフェンスで区切り、その外側に沿って道路予定地に置いてあった 12 個のプランターを並べる。6 台のベンチは北の道路側に背中合わせに並べる。南側にある樹木は残るがスポットライトは点灯しない。仮囲いの北側にトラックの図があるが、ここを一時的に利用して、その時は誘導員を配置する。工期は 10 月 5 日(土)から 12 月 15 日(日)の予定で、女神まつりのときはしない。ビル側への影響を考慮して土日にも作業をするが、週に 2 日は休みを設けたい。地面を掘るのに敷石などを切る作業があり音が出る。日曜祝日は規制がありできないので土曜にする。夜間作業はビルの排水を止めて行うが 2, 3 日で終わると考えている。建物入口前の排水側溝工事は銀行利用者の導線を配慮して工期を 2 つに分ける。説明は以上です。
- 音出し工事では何デシベル程度の大きさになるのか。
- 大林組 規制値は作業により違いがあるが、70～80 デシベルなので、ハンディのデジタル騒音計で測り、それを超えないようにシートで囲って対応する。連続しての音出しも控える。
- 誘導員は放置自転車が置かれられないような対応をしてくれるか。
- 大林組 誘導員は権限がないので、トラブルが起きないように放置自転車への対応はしない。
- 係長 この場所に放置自転車がいないようにベンチを置いて様子を見たいと考えている。

3. SMBC 前の駐輪対策

- 土木管理課長 区はこの場所を令和 3 年に放置自転車禁止区域に指定して、街づくり活動ができる広場として利用できるよう取り組んできた。この度、土地売買等の契約が完了したため、短期的な対応として 2 つの対策をする。1) 標識設置 自転車等利用者に更なる啓発・指導を行えるよう、令和 6 年度中に道路予定地内に放置禁止区域である旨を広く周知するための標識を設置する。資料の図にあるように、標識の表示内容は条例ほかで定められている。2) 巡回強化の継続 本年 4 月から行っている月 1 回の土日の巡回強化(トラックで放置自転車の撤去巡回)について、必要と考え、令和 7 年度も継続する方向である。
標識設置工事については、自転車等放置禁止区域標識 1 基を道路予定地内に設置する。工事期間は令和 7 年 1 月以降となる。工事業者は未定。設置位置の土木管理課案は、今日も 17 台止まっていたが目立つように、道路予定地内の北東の角近くで駅前広場に向けている。位置は決まり次第お知らせする。
- 議長 ありがとうございます。1 月以降の区の工事と道路予定地の状態はどうなるか。
- 都市基盤整備課係長 区の発注する工事業者は決まっていないので詳細は未定である。大林組の工事より小規模である。工事期間中に自転車等放置禁止区域標識の設置もできればと考えている。
- 議長 ここに都市計画道路ができるまでは、この道路予定地をまちとしてどのように利用するかはこれからも話し合っていきたい。
- 都市基盤整備課係長 都市計画道路完成までの間のやや長期的な利用については、地元のみなさんと区とで考えていきたい。

- 土木管理課長 区の内部で連携を図って進めるということで、今日は未定の部分もあるが説明を行った。
- 議長 この道路予定地の利用について何か考えがあれば聞きます。
- 現状をみると、この南側に小規模の見栄えが悪くない駐輪場を設けることも考えたい。
- 議長 雑な放置が悪いので、美しい駐輪場のアイデアも検討したい。
- 私はあそこには自転車を置かないことがよいと思う。買い物は商店の前に置いたらよい。少し大きな店なら附置義務で駐輪場を設置することになっている。再開発ビルや鉄道の立体化で駐輪場が整備される例が武蔵小山や下北沢にある。自由が丘もしばらくの間は、商店会も振興組合も放置自転車がないように積極的にPRもして取り組んでほしい。
- 議長 2つの意見は重要で、道路や歩道の整備が進んでもまち全体として自転車対応を考えていきたい。
- 標識を設置しても放置自転車があると見苦しいので、緑道のように禁止表示でなく、ベンチを置くなど止めにくくする方法を採れると自由が丘らしいと思う。区としてはこの標識がないと撤去できなくなるとも考えられるので、標識や位置など工夫してもらいたい。
- 議長 道路予定地の利用については、まち運営会議としても継続審議にします。

4. 駅前広場を活用した実証実験

●地区整備課係長 7月に報告した続きであるが、本日はまだ内容が確定していないので配布資料はない。スライドで説明する。自由が丘では今後いくつものパブリックプレイス(道路・歩行者空間・広場等)ができるので、それらをどのように利活用するかが課題になる。それぞれ所有者と管理運営者がいるが、特に管理運営者がどういう利活用の仕組づくりをすればよいか、今回は区が管理運営者となって運用体制を検証するための実証実験を行う。

キッズニクの開催 テーマは親子で楽しめる空間づくり ●日時：11/3(日)歩行者天国の時間帯 ●場所：自由が丘駅前広場 ●実施主体は自由が丘エリアプラットフォームで、募集の結果大きくは3種の取組を4つの団体で行う。道路使用許可と飲食に関する保健所対応は区が担当する。タクシープールのピクニックエリアでは人工芝を敷いて、キッチンカーを利用した飲食、古本販売、音楽を流して、産能大の学生のインバウンド調査を活かした書道体験のワークショップ。バス乗り場付近ではタカラトミーのベイブレード大会。女神広場では日韓伝統文化体験で、着物や衣装を着たり、韓国の伝統菓子づくり体験、子どもの作った料理の展示などがある。総合案内の場所は正面改札口の前になる。この催しの事前通知は、まちづくりニュースの発行と配布、10月15日号のめぐろ区報等で行う。色々な方に参加してもらう取組として、どの様な調整や準備が必要かを知り、「パブリックプレイスのガイドライン」づくりにつなげたいと思っている。来年度以降は、持続性のある催しを年に何度か開催したい。

また、自由が丘未来ビジョンにある駅周辺の楽歩環境をつくり出すために、歩行者優先で押しチャリへの協力など、車からも歩行者も見てすぐ分かるような置き看板・啓発サインを私道を含め随所に設置することをジェイスピリットさんと協力して考えている。そのデザインは検討中である。説明は以上です。

- 議長 ありがとうございます。多様な応募がありよかったですね。
- こうした試みを繰り返すことによってルールづくりは進むと思うが、管理運営ではどんな難しいことがあるか。この点も明らかになると他所でも参考になると思う。
- 係長 各団体にエントリーシートを書いてもらうが、全体のバランスを考えての場所の確保や準備品の調整などは毎回議論になるであろう。道路利用に関する警察との交渉も民間では手間もかかり難しい場合もあろう。しかし、それぞれの課題を解決しながら、管理者と利用者が使いやすいマニュアルを作成して、たとえば東地区にできるパブリックプレイスの利活用にもつなげたい。
- 今回は盛りだくさんで管理者の区は大変だろうという印象を受けるが、焦点がぼやけないように、それぞれデータをきちんと蓄積してほしい。振興組合との関連はどうなっているのか。

●係長 区はなんとかできるが、他の団体が管理者となると同じようにはできないのではと感じているので、整理したいと思っている。もう少し実証実験を重ねて見通しがある程度ついてから、管理者をどなたにするかなど考えてみたい。

●マニュアルが分厚くならないようにしたらよいと思う。他所では 200 ページを超えるものがあり、「こんなを読まないよ」という声も聞いている。読みやすい・分かりやすいマニュアルができると、他所でも参考になると思う。

●楽歩地区を示すサインに興味がある。SMBC 前の放置自転車禁止の標識も固定でなく、必要に応じて移動もできるとよいと思う。このサインの重さ、安全性、費用について聞きたい。

●係長 プラスチックできていて、水を満タンに入ると 50 キロぐらい、風袋は 6 キロぐらいである。水を抜けば持ち運びできる重さである。この取組は自由が丘らしいと私は思う。耐候性を考えフィルムを貼るのではなく、直接印刷している。費用は約 2 万円である。

●議長 今回の催しの評価もきちんとして次につなげてほしい。ガイドライン作りなどにも反映してほしい。ありがとうございました。

5. 自由が丘 1-29 地区の外溝計画及び道路整備計画の検討状況について

●議長 自由が丘 1-29 地区の周辺道路であるカトレア通り、すずかけ通り、女神通り沿道の外溝計画及び道路整備計画の検討状況について報告します。検討中の主な内容は次のとおりです。

①緑化計画 ・樹木（敷地内、道路上）の配置や樹種について ・バラ花壇の設置について

②街路灯 ・街路灯の配置やデザインについて ・照度分布について

③道路付属物 ・ガードパイプ（横断抑止柵） ・車止め等の配置やデザインについて

(1) カトレア通り（建物の高さ約 3.9m までの壁面後退は 4m で、その内 2.6m が歩行者通路。それ以上の高さ約 8.6m までの壁面後退は約 2.5m。その上の低層階の壁面後退は約 1.2m である。）

①緑化計画（敷地内の樹木） 防風樹として、道路境界より 0.8m の位置に約 2.5m 間隔で 11 本の常緑樹（シラカシ、ソヨゴ）を植え、その高さは 4.5m 程度とし、下枝 2m 以下の部分は剪定する。

②街路灯 道路西側の 4 本の既設街路灯は残す。道路東側は南と北の交差点近くに駅前広場にある街路灯のデザインに近い街路灯 2 本と防風樹 6 本の下にアッパー照明を新設する。

③ 道路付属物（ガードパイプ、ポストコーン等） 道路に沿って 2m 間隔で車止めとポストコーンを設置する。道路の南北の交差点近くと中央付近に横断抑止と車両防護のガードパイプを設置する。

(2) すずかけ通り（道路幅員は約 14.3m となり、その南側約 6.1m は歩道で、さらに敷地内に 1.6m の歩道状空地ができ、建物北側に車両出入口、北東と南西の交差点近くに建物への出入口がある。）

① 緑化計画 敷地内の歩道状空地に高さ 6m のシラカシ 7 本とアラカシ 3 本を植えて、その周りを緑化して形状の異なる植樹帯（植込み）をつくる。そこにバラを植える案がある。歩道に 6 つの地上機器があるが長い植樹帯をつくり、そこに 4 本の高木を植える。第 1 候補はユリノキ、第 2 候補はヤマモモである。ユリノキはモクレン科で高さは 10m 以上になり横にも伸びる。初夏に花が咲き蜜を出すので蜂の蜜源になり、葉は秋に紅葉し比較的大きいので落葉の処理がしやすい特徴がある。ちょっと座れる場所もつくりたい。

② 街路灯 歩道にカトレア通りと同じ街路灯を 5 本設置する。照度も確保できる。歩道状空地の植樹帯には 5 本のアッパー照明を設置し、ライン照明を設置する植樹帯もある。

③ 道路付属物（ガードパイプ、ポストコーン等） 道路の東と西側の交差点付近に横断抑止のガードパイプを設置する。歩道にある植樹帯の車道側にはポストコーン等は設置しない。

(3) 女神通り（道路幅員約 5.9m で敷地側に 1m の歩道があり、4m の壁面後退により 2.6m の歩道状空地がある。）

① 緑化計画（敷地内の樹木） 防風樹として、高さ 6m のシラカシ 12 本を歩道状空地に、できるだけ歩道に近づけて（約 0.3 ～ 0.5m）植える。下枝 2m 以下の部分は剪定する。歩道状空地の北側、交差点に近い建物沿いに植樹帯を設ける。

② 街路灯 カトリア通り、すずかけ通りの街路灯とは異なるデザイン灯を 5 本設置する。この街路灯の高さは約 4.5m で光源部は上部が太く下部が細い、光の色を変えられるものである。

③ 道路付属物（ガードパイプ、ポストコーン等） 歩道に沿って車止めを 22 本設置し、北の交差点の近くには横断防止のガードパイプを設ける。

最後のスライドであるが、検討案での自由が丘 1-29 地区周辺道路の照度分布を調べた。まだ基準を満たしていない部分もあり対応を検討中である。緑化計画その他も、自由が丘らしいものになるように心がける。以上、これまでの検討結果を報告した。

●すずかけ通り側の植樹帯にバラを植えるという説明があったが、バラは日照が必要でそこは高い建物の北になるので大丈夫かなと思った。

●議長 建物と少し離れていて、東や西方向からの日光も当たる。なお可能か検討したい。

●すずかけ通りの設えは東地区とも駅前地区とも統一的に対応したいと説明があったが、他の地区の対応に参考となるように、ぜひチャレンジしてほしい。

●落葉樹の落葉を何かまちのイベントに使えるとよいと思った。

●議長 街路樹を見てまちに来る人、車で通る人に四季を感じてもらいたい。落葉樹に係る清掃などまちで協力してメンテナンスに手間をかけることも大事だと思っている。

●ユリノキが多くのもちの街路樹となっているのは知っているが、その短所についても知っておきたい。

●議長 区や専門家の意見も聞いて検討していきたい。今日は少し長い会議になりましたが、これで第 148 回のまち運営会議を終了します。ご協力ありがとうございました。